としま 議会だより

令和８年８月発行（年4回発行）Toshima Village No.114



▲R8.6 月に行われた所管事務調査での大島病院ドクターヘリ見学の様子

〇令和８年６月定例会

６月 15 日～６月 17 日

・専決処分の報告	４件
・報告	２件
・補正予算	３件
・条例の改正	４件
・人事案件	７件
計	20 件

【編集】

今回の議会だよりは、５名の議員の一般質問と所管事務調査・議決結果を中心に編集しています。

議会広報調査特別委員会

委員長　中島 次男
副委員長　竹内 功
委員　中村 勇貴
委員　埜口 裕之
委員　日高 助廣
委員　永田 和彦
委員　赤木 芳樹

十島村議会 YouTube

議会だより一覧

一般質問

竹内議員：フェリーの安定就航と安定運営について
埜口議員：担い手確保と定住促進に向けた総合的取り組みについて



竹内　功議員

問　欠航・遅延・機器トラブルを踏まえ、航路の課題認識や安定運航に向けた今後の取り組みについて伺う

答　（村長）欠航や遅延については、主に天候等の自然条件による影響が大きく、あくまでも利用者の安全を最優先に判断した結果である。その上で、機器トラブルによる運航への影響も一部発生しており、住民生活や物流、観光に一定の支障を及ぼしていることについては重く受け止めている。万が一、定期船が故障等で運航できなくなった場合は、三島村と締結済みの傭船合意書のもと週1回の運航を最大限努力し物資輸送手段を確保している。引き続き、安定運航を第一としつつ、船舶への予防保全や整備体制の強化、運航情報の迅速な提供に努め、利用者への影響の最小化を図っていきたい。

問　今後10年を見据えた航路の在り方について村長の考えを伺う

答　（村長）これから10年、これまでの定期船運航に係る、様々な課題を一つ一つ克服して次の新船建造への改善に資する期間となる。切石港埋設問題の解決、各港湾メンテナンス、各島の荷役組合接岸作業の安全確保と人員確保、年末年始や特別便の在り方等、様々な課題がある。全ての政策や十島村そのものの基軸と強く自覚し、課題改善と航路安定運営を図っていきたい。



埜口　裕之議員

問　島内における人手不足の現状認識と今後の見通しについて見解を求める

答　（村長）人手不足が進むと20年という長期視点において現在の生活水準や産業規模を維持することは極めて困難となることが予想され、島々の暮らしを支える荷役作業や地域共同作業にも支障をきたすことが懸念される。全島における人口減少と少子高齢化、そして産業の衰退や医療・教育環境の維持といった諸課題は村の存立基盤に関わる喫緊の重要課題と捉え、全庁を挙げて現状の分析と対策に邁進している。

これまで、定住・産業対策、医療福祉、教育、インフラ整備等、多角的な事業を展開してきたが、人口減少の速度に定住促進が追いついていないのが現状で、インフラ維持には膨大なコストを要し、財政の構造的な制約も重くのしかかっている。人手不足に対し、本年度は従来の移住対策を拡充し、「移住体験ツアー」の実施や「地域おこし協力隊インターン制度」の活用などの新たな取り組みと、持続可能な島づくりに全力を尽くしていきたい。

問　短期就労人材と「現代版・親方制度」の導入について見解を伺う

答　（村長）移住前に、農家や漁師のもとで就労体験をして、移住に向けた人間関係のつながりを作ることについては、非常に有効的な取組みだと認識している。移住体験ツアーの実施は関係性の構築が重要であるという認識に基づくもの

一般質問

永田議員：避難時の避難体制の在り方について
急患発生時のヘリ搬送要請に係る事務的な流れについて

である。加えて、2週間から3カ月行う「地域おこし協力隊インターン」についても、今年度は積極的に邁進していきたいと考えている。



永田　和彦議員

問　中之島の避難場所について、見直しに向けて協議する考えはないか伺う

答（村長）中之島では、大雨に伴う洪水や土砂災害・津波等で利用できる施設、利用できない施設があるほか、火山噴火の場合は中之島学園に限られる等、立地条件に伴い災害の種別ごとに避難先を指定していることから、複数の災害が同時に発生した場合や災害の状況によっては混乱が生じる可能性がある。簡素で分かりやすい避難先、避難しやすい体制や経路が望ましいと思われることから、自主防災会や消防分団の意見を聞き協議の必要性を検討していきたい。

問　避難所の運営について、現時点で整備されている避難物資等の管理はどのように行われているか伺う

答（村長）避難所に配備している避難物資については、非常時に活用できるよう各島の備蓄倉庫やコミュニティセンター、公民館等に保管している。主な備蓄品は、アルファ米・レトルトパン・エネルギー飲料・長期保存水等の非常用食品のほか、マット・毛布・軽量畳等の簡易寝具を配備している。これらの備蓄物資については、各島への配備数量や非常用食品の賞味期限等を記載した備蓄品リストを作成し、出張所長の管理下におき、危機管理室で一元的に管理している。加えて、担当職員が各島へ出張した際には、備蓄品の保管状況や数量、賞味期限等の確認を行っている。

問　ヘリ搬送要請について、ドクターヘリ・県防災ヘリ・自衛隊ヘリそれぞれで事務的な流れは異なるのか

答（村長）いずれの場合も、患者の容体やヘリ搬送の必要性について日赤医師が判断し、その判断に基づき関係機関への要請を行うという点では共通しているが、運航目的や運用主体が異なることから、要請先や手続きの流れには違いがある。

問　定期的な緊急通報訓練での改善点が改善されていないが、情報共有はされているのか、改善する考えがあるのか伺う

答　（村長）改善点への対応については、令和5年度の訓練終了後に、参加した消防団員及び診療所看護師とのオンライン会議で、訓練内容の振り返りや課題の共有を行ったがそれ以降同様の場を設けておらず、訓練参加者との情報共有や改善事項の整理がされてこなかったことが要因であると思う。今後は、訓練後にアンケートを実施する等、現場からの意見や改善要望の把握に努め、その内容を次回以降の訓練へ反映することで、より実効性の高い訓練になるように改善を図っていきたい。

十島村議会 Youtube

▼6月15日（1日目）配信

1：29：10 ～竹内議員一般質問
3：38：40 ～埜口議員一般質問
5：13：50 ～永田議員一般質問

一般質問

日高議員：産業振興について

中村議員：学園の危機管理マニュアルについて



日高　助廣議員

問　牧場の有刺鉄線の張替等が、農家減少により出来なくなっているが、事業での実施ができないか伺う

答　（村長）高齢化や農家の離農に伴う労働力の不足のほか、多頭飼育生産農家においては、母牛や子牛の飼養管理に多くの時間を費やすことから、牧場管理に充てる時間が確保できないことが大きな理由と捉えている。牧場の日頃の基本的な維持管理は、生産者が行うべきものであるのではないか、若しくは、管理できる規模を検討すべきではないかとも考える。令和２年から実施してきた国庫補助事業の畜産基盤再編総合整備事業では、工事請負で牧場整備・隔障物の整備を行っており、今年度で事業終了となる。国庫補助事業の対象外地区についても、事業終了直後であるため、県事業要望も困難な状況である。



中村　勇貴議員

問　ボブ、タイヤショベル等の購入が農家減少によりできなくなっているが、対処方法はないか伺う

答　（村長）これらの機械は生産施設整備事業での補助対象としている。個人購入は、住居年数に応じた補助額、組合購入は４分の３補助となっている。過去には、事業を活用して購入や修繕・機器更新のための導入を行っている組合もある。導入に向けた計画的な積立等も検討していただき、現行の制度で導入することをお勧めする。

問　全国各地で起こっている事故等を踏まえマニュアルの見直しや教職員への指導等があったか伺う

答　（教育長）全国各地で事故が起こるたびに、文部科学省や国土交通省などから緊急指導の文書が発出されている。それを受け、県教育委員会や村教育委員会からも同様の文書を各学園に発出して、注意喚起やマニュアルの見直しを各学園に求めている。危機管理マニュアルは、交通事故等の対応ばかりではなく、様々な自然災害（台風・大雨・地震・津波・火山災害等）や、学園内外での事故、不審者対応等を作成しており、いつでも確認・作成ができるように紙媒体のものは、職員室や各教室の目につくところに下げてありデータは教職員のタブレット端末デスクトップにも配置している。また、職員会議や職員研修等のわずかな時間を活用して随時確認も行い、児童生徒の安心安全を確保できるようにしている。

十島村議会 Youtube

▼６月１６日（２日目）配信

▲６月１７日（３日目）配信

※６月１６日（２日目）の YouTube 配信は
午後からのみ配信をしました。
日高議員、中村議員の一般質問は機械不具合のため
配信されていません。

所管事務調査報告～鹿児島県奄美大島～

所管事務調査・・・常任委員会（総務委員会・経済委員会）が自主的に調査事項を設定し、その委員会が所管する事務について行う調査のこと。

〈調査事項・テーマ〉

総務委員会：将来を見据えた村づくり
①地域振興における取り組み
②人口減少・交流人口対策
③地域全体での子育て・防災

経済委員会：地域を元気にする村づくり
①地方創生における取り組み
②鳥獣対策
③離島における第一次産業の現状と課題

〇令和8年6月18日～20日、近隣市町村である奄美大島にて所管事務調査及び行政視察を行いました。
今後、９月議会にて中間報告を行います。また、関係機関、担当課と意見交換を踏まえ委員会で協議し、提言にまとめ、議会に諮り、村長に提出します。


▲一般社団法人 E`more 秋名



▲県立大島病院


▲名瀬新港


▲龍郷町役場


▲宇検村役場


▲NPO 法人 TAMASU

議会の新体制について

６月議会において、議会の役職が改選されました。改選された役職は次のとおりです。

副議長：永田　和彦　　**経済副委員長**：赤木　芳樹
経済委員長：中村　勇貴　　**総務副委員長**：日高　助廣

議決結果

（議決結果）

令和８年第２回（６月）十島村議会定例会

議案番号	件 名	議決年月日	議決結果	議決番号
報告 第4号	十島村税条例の一部を改正する条例制定の件	R08.06.16	報告	
報告 第5号	十島村国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の件	R08.06.16	報告	
報告 第6号	令和7年度十島村一般会計予算補正の件（第9号）	R08.06.16	承認	承認第 2 号
報告 第7号	令和7年度十島村船舶交通特別会計予算補正の件（第5号）	R08.06.16	承認	承認第 3 号
報告 第8号	令和7年度十島村繰越明許費の件	R08.06.16	報告	
報告 第9号	令和7年度十島村簡易水道事業会計予算繰越計算書の件	R08.06.16	報告	
議案第79号	令和8年度十島村一般会計補正予算（第1号）	R08.06.16	原案可決	議決第 77 号
議案第80号	令和8年度十島村船舶交通特別会計補正予算（第1号）	R08.06.16	原案可決	議決第 78 号
議案第81号	令和8年度十島村簡易水道特別会計補正予算（第1号）	R08.06.16	原案可決	議決第 79 号
議案第77号	十島村村営住宅譲渡条例の一部を改正する条例制定の件	R08.06.16	撤回	
議案第78号	十島村過疎地域持続的発展計画を変更することについて議決を求める件	R08.06.16	原案可決	議決第 80 号
議案第82号	契約の締結について議決を求める件（村営住宅小宝島13号棟）	R08.06.17	原案可決	議決第 81 号
議案第83号	契約の締結について議決を求める件（悪石島生活改善施設）	R08.06.17	原案可決	議決第 82 号
同意第3号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 3 号
同意第5号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 4 号
同意第6号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 5 号
同意第7号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 6 号
同意第8号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 7 号
同意第9号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 8 号
同意第4号	十島村農業委員会の委員の任命について同意を求める件	R08.06.17	同意	同意第 9 号
	議員派遣の件		決定	
	議会運営委員会の所掌事務の閉会中の継続調査の件		決定	